

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法によっている。ただし、建物については、定額法によっている。

② 無形固定資産

定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	50,000,000	—	—	50,000,000
小計	50,000,000	—	—	50,000,000
特定資産				
	—	—	—	—
小計	—	—	—	—
合計	50,000,000	—	—	50,000,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	50,000,000	(50,000,000)	(0)	(0)
小 計	50,000,000	(50,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
	0	(0)	(0)	(0)
小 計	0	(0)	(0)	(0)
合 計	50,000,000	(50,000,000)	(0)	(0)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	51,608,224	8,128,294	43,479,930
建物附属設備	33,901,388	19,206,910	14,694,478
構 築 物	279,300	233,271	46,029
車両運搬具	383,250	379,415	3,835
什器備品	20,561,378	16,071,612	4,489,766
無形固定資産	927,450	351,014	576,436
合 計	107,660,990	44,370,516	63,290,474

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内容

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息による振替	69,260
合 計	69,260

6 その他

(1) 退職給付会計

採用している退職給付制度については、外部拠出型制度を設けている。

(2) リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。